

那覇国際高等学校

学校だより 第7号



国際交流 活発!



ギャラティン高校生及び引率者の出迎え 那覇空港にて



ギャラティン高校生 1年8組の授業にて



上下写真：ギャラティン高校生及び引率者・ハワイ高校生・イタリア留学生を交えてのお茶会

本校の姉妹校であるアメリカ合衆国モンタナ州のギャラティン高校の生徒10名と引率者及び保護者らが6月17日から24日の間、来県し、18日には体育館にて「歓迎セレモニー」が実施されました。一行は前年度ギャラティン高校を訪問した本校生徒のクラスで交流等を行ったり、本校でのお茶会への参加、美ら海水族館等への訪問などを経て、姉妹校交流を深める機会となりました。また同時期、県教育委員会の事業としてハワイ州から2名の生徒も本校で交流を深め、国際色豊かな時期となりました。



ギャラティン高校生 中庭にて



今後の行事予定

- 6月 30日(月) 40分授業(～7月4日)
- 7月 4日(金) 1・2年L進路のしおり読み合わせ
3年L 小論文講演会
- 8日(火) 1学年集会
小論文書き方講座(1年午後)
- 9日(水) 校内弁論大会(2～4校時)
- 10日(木) 3学年集会
- 12日(土) 数学検定
- 13日(日) 琉大オープンキャンパス(希望者)
- 15日(火) 校内英語弁論大会(2～4校時)
- 16日(水) 2学年集会
- 18日(金) 2学期HR役員選出

名言・名句

Everybody has talent, but ability takes hard work.

誰もが才能を持っている。でも能力を得るには努力が必要だ。



【解説】

これはアメリカ合衆国の元プロバスケットボール選手で、実業家のマイケル・ジョーダンの言葉である。彼は、「史上最高のバスケットボール選手」「バスケットボールの神様」と称されています。15年間の選手生活の中で得点王10回、年間最多得点11回、平均得点は30.12点でNBA歴代1位である。

平和メッセージ展

4名入賞



高等学校の部

- 【優秀賞】糸満 愛莉(2年9組)
運天 彩和(3年3組)
- 【優良賞】三吉 莉央(1年4組)
金城 利知(1年9組)

「第35回 児童・生徒の平和メッセージ展」が10月1日～13日の期間、県立図書館にて展示されます。県内の高等学校の部で優良賞以上13名中、上記の本校の生徒4名が、入賞を果たしました。

戦後80年平和展!



1階ピロティにて掲示



合格体験記 6 (琉球大学 工学部 工学科 エネルギー環境工学コース)

(1)この大学(学科)を選んだ理由

私は、高校1年生の時から工学系を学ぶ大学に進学したいと考えていましたが、工学系の中でもどのような種類について学ぶのかは特に決まっていまませんでした。しかし、以前から沖縄県のエネルギー変換が化石燃料に多く頼っており、再生可能エネルギーの導入が少ないという現状を知っていたので、エネルギーについて学ぶため、そしてクリーンなエネルギーは自然を活用したものが多く、沖縄で研究をした方が良いと思い、琉球大学を選びました。

(2)高校在学中の勉強方法について

高校在学中は、テスト(定期テスト、単語テスト)の勉強に力を入れていました。単語テストは、ちょっとした時間に単語帳を見ていました。定期テストについては、国語はテスト範囲の文章の内容をしっかりと把握するために授業でまとめたプリントを活用したり、数学は教科書の問題だけではなく、自分の参考書を使ってどんな問題でも解けるように対策をしていました。そして、テストが終わった後の復習には、特に力を入れていました。勉強をしていく上で一番怖いのは「わからない問題がある」ことだと思っていたのでテストで間違った問題は、ちゃんと理解するまで先生や友達に聞いて分からない問題はないように心がけていました。

(3)後輩へのアドバイス

たくさんある情報を自分から見つけに行ってください！よく「受験は情報戦」だと言われていますが、特に推薦は、受けたい大学の情報があるかないかで有利不利が大きく変わってくると思います。推薦を受けられる条件、試験で受ける科目はもちろん、面接や口頭試問で聞かれる内容なども知っていれば推薦を受けるにあたって自信がつくと思うのでできるだけ多くの情報を見つけて行ってください！受験勉強をしていく上できついこともあると思いますが、適度に休みながら自分のペースで勉強をして、後輩の皆さんが希望する進路に進めることを願っています。頑張ってください！

本校25期生(令和7年3月卒業) 男性